

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

(1) 日本人に対する一般犯罪の事例は、大使館ホームページの安全対策（邦人被害事例）に、件数及び事例を掲載している。

(URL : <http://www.fr.emb-japan.go.jp/jp/anzen/index.html>)

(2) 大使館に報告のあった日本人の犯罪被害件数は122件あり、その内スリが65件、置き引きが41件で、全体の87%を占めた。

2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(1) 強盗発生件数：日本人の被害件数は2件報告されている。

(2) 殺人発生件数：日本人の被害事例は報告されていない。

(3) 強姦発生件数：日本人の被害件数は報告されていない。

3 テロ・爆弾事件発生状況

3月23日、オード県トレブ（カルカソンヌ東側近郊）のスーパーマーケットにおいて人質立てこもり事件が発生し、4人死亡、十数人負傷した（在マルセイユ総管轄）。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害の事件は認知されていない。

5 対日感情

対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られない。

6 日本企業の安全に関する諸問題

特になし。

7 日本人安全対策のためにとった具体的措置

以下の情報について緊急一斉通報メール（INSIDE）等で発信した他、大使館ホームページに掲載した。

(1) 降雨による洪水被害について

(2) 広域情報：ジカウイルス感染症に関する注意喚起

(3) 雪崩についての注意喚起

(4) フランスにおける安全対策基礎データの改訂について

(5) ニューカレドニアにおけるサイクロンに関する注意喚起

(6) 麻疹に関する注意喚起

(7) カルカソンヌ付近のスーパーにおける人質立てこもり事件

(8) 復活祭（イースター）期間中における注意喚起